

報 廣

# さざ

12月(80号)



神田市瀬橋渡り初め  
(横田家三代)

町の総人口

【10月31日現在】

総人口	11,801人
男	5,603人
女	6,198人
世帯数	3,428世帯
出生	17人
死亡	2人
転入	37人
転出	31人



## 神田市瀬線・上水道 第三次拡張事業総合落成式

十月二十七日、町道神田市瀬線と町上水道第三次拡張事業の落成式が行われました。神田市瀬線は、五ヶ年の継続事業として昭和五十三年度に着工され本年度、神田市瀬線の完成で完了しました。

この道路は、国道二〇四号線と町道神田線を結ぶ延長五百四十四メートルの新設道路で、道路巾員は歩道を含めて九メートルで総事業費二億二千三百万円（国庫補助金一億四千八百六十万円）が投じられました。又、上水道の第三次拡張事



完成した町道神田市瀬線



完成した浄水場全景

業は、昭和五十五年度に着工し、取水、浄水、送水、配水施設の整備を行い、三年の歳月と、七億四百万円の事業費をもって一日給水能力四千㎡の近代的な施設が完成しました。これまで高台地区で益、暮れの水の需要の多い時には水が出ないことがありました。が、今後はその心配も解消されました。

### 横田家三代渡り初め

神田市瀬線の渡初式には、横田安之助、クニさん夫婦、昭、チズエさん夫婦、憲治、

絹子さん夫婦の三代のご一家を先頭に関係者約百名が渡り初めを行いました。

## 第三回文化祭

文化の秋を迎え、ことしも十一月五日から三日間、第三回町民文化祭が佐々町文化協会、佐々町教育委員会共催により、町民体育館を中心に盛大にひらかれました。

文化祭には各グループ（盆栽・文芸・書道・生花・絵画写真・袋物・洋裁・フラワー）から多くの出展がなされ、甲乙つけがたい出来映えで参観者の目を楽しませていました。

健康センターの生活福祉展には老人会・母子会・身障者の方々の手芸品の即売と健康相談等が行われ、多数の来場者があり、アイデアに富んだ見事な手芸品に多くの目をひいていました。

文化祭二日目には午後から特別参加の聖母幼稚園児による鼓笛演奏があり、チビツ子の見事な演奏に満場拍手がっさいでした。

引きつづき長崎大学教育学部の山口康子先生による「私

たちの暮らしと文化」と題する講演があり、暮らしの中における文化について解りやすく話されました。

最終日には、開式に先立ち中学校演劇部による「阿修羅童子」が上演され、見事な演技を披露、観客を魅了しました。

開式では、主催者を代表し越智利宏文化協会会長は「文化協会が順調に発展したのは皆さんの御協力のたまもの

あり、今後も二六グループ会員の協調精神で進みたい。」と挨拶。

また菊本町長は祝辞の中で「町民総参加の文化祭が開催できるのは文化協会の発展の結果であり関係者に心から感謝と敬意を表します。また文化とは特殊なものでなく、文化即ち互いの生活であり、すべてが文化につながっている」と挨拶されました。

ついで文化協会芸能部、音楽部（謡曲、舞踊、詩吟、大正琴、きもの着付、剣舞、コーラス）の発表が行われ、それぞれ見事な演技が披露されさかんな拍手をあびていました。

### 謡曲会のグループ





# 内山氏が叙勲の榮譽

▽勲五等瑞宝章△

秋の叙勲で佐々町から内山武次さん(75)が、永年の教壇生活の中で、特に戦後の教育



受賞の内山武次さん  
(市瀬)

混乱期における教育改革期に校長として教育に情熱を傾けられた功績は顕著であったとして、勲五等瑞宝章を受けられました。  
今は、人権擁護委員や心配ごと相談員として地域社会のために尽されておりますが、受章を機会に益々この仕事に尽力したいとのことです。  
晴れの受賞おめでとうございます。

## 林糸太郎氏へ 感謝状贈呈

林糸太郎さん(79)は、この度健康上の理由で、十有余年



の間勤められた教育委員を退任され、この間教育委員長もされ、教育施設等の整備に尽された功績は大きなものがあります。  
退任されるにあたり、その功績をたたえ菊本町長から、感謝状が贈られました。  
大変ご苦労さまでした。

## 寺崎 只男氏

### 教育委員に新任

林糸太郎氏の退任にともない後任として、社会道徳教育の講師として県内外を問わず活躍中の寺崎只男さん(58)が教育委員となられましたのでご紹介いたします。

## 菊花展に 福田郁彦さん(金) 入賞

福田郁彦さん(金)  
内山隆司さん(銀)

第二十六回佐世保菊花大会が、佐世保菊花会主催、長崎新聞の後援により、佐世保市松浦公園で開かれました。

佐々町からも、福田郁彦さん(水道)、内山隆司さん(中金賞の福田郁彦さん  
佐世保市松浦公園



佐世保市松浦公園

品の中で福田さんが大輪、十二鉢組で、金賞、宗像大社賞を、同じく、内山さんが銀賞県議会議長賞を受賞されました。

銀賞の内山隆司さん  
佐世保市松浦公園



佐世保市松浦公園

## 年末年始の交通安全 県民運動の実施

年末・年始に多い交通事故や飲酒運転を追放するために、交通安全県民運動が展開されます。交通事故の追放は全国民の願いにもかかわらず、私

達は他人ごとのように考えてはいないでしょうか。  
交通安全は皆さん一人一人の努力によってつくられるものです。

一、期間

12月21日から1月10日まで

二、重点項目

◎車を運転する方は

- (1) 飲酒・暴走運転は絶対しないようにしましょう。
- (2) 歩行者、特に子供の飛び出しと老人の横断に注意しましょう。
- (3) 二輪車・原付(ミニバイク)を運転する人は必ずヘルメットをかぶりましょう。

◎歩行者は

交通ルールをよく守り車の直前直後の横断や飛び出しは絶対に止めましょう。  
又、お年寄りは夜間の外出は出来るだけ避けましょう。

## 交通死亡事故ストップ

### 50日作戦展開中

最近県内においては、交通死亡事故が多発しており、現在78名の犠牲者が出ております。今後年末を迎え、重大事故が多発する恐れがありますので、次の事項を守り交通死亡事故防止にご協力下さい。

一、期間

11月1日から12月20日までの50日間

二、作戦の重点項目

- (1) 飲酒・暴走運転をしない。
- (2) 老人・子供を見たら危険信号と思ひ十分注意する。
- (3) 二輪車・原付バイクの運転者は必ずヘルメットをかぶり最高速度の遵守等交通ルールを守る。



## 久家婦人会長

### 一日電話局長に!!

佐々電報電話局では、十月二十七日、初めての一日局長を開催しました。

初めての局長には佐々町婦人会長の久家ミチさんがなられ、一日局長は辞令交付のあと、職員の説明を聞きながら文書に捺印、局情の説明をうけ、機械の作動の正確さなどに驚嘆しながら、局内を見学有意義な一日を終られました。尚、二十九日には、婦人会役員のみなさんを対象に電話教室が開かれ、電話の上手なかけ方などの説明をうけました。



写真は、一日局長の辞令を受ける久家ミチさん。

## 踏切事故防止にご協力を

例年、年末には師走のあわただしさや混雑などから踏切事故がおこりやすい時期です。踏切事故は施設の改善や安全意識の高まりなどによって全国的には減少のきざしをみせておりますが、県北地域におきましては最近踏切事故による死亡事故も発生しております。

本年一月から十月までに県内では十件の踏切事故が発生しております。そのほとんどが、ちよつと止まって安全を確かめておれば事故もなく、安全に通られたものです。町民のみなさん、悲惨な踏切事故をおこさないよう、次の事を守って明るい正月を迎えられるようお願いいたします。

一、踏切の直前では必ず停止して、安全を確かめてから通つて下さい。  
二、急いでいる時でも、警報機が鳴っている時は絶対に踏切に立入らないようにして下さい。  
三、もし、踏切で車がエンコしたときは、まず列車をとめる手配をとつて下さい。

(列車をとめるのは踏切の非常ボタンか自動車の信号えん管等を使って下さい)

## 四、踏切内は停車禁止の場所

です。停止信号や渋滞などで踏切内に停車することのないようにして下さい。  
五、線路や鉄橋などを通つたり、線路の近くで子供を遊ばせないようにして下さい。

長崎鉄道公安室  
写真は、今年十月二十日松浦線左石駅北佐世保駅間で発生した事故です。



## 造林には

### 補助業事の活用を!!

ご存知のとおり植林は木材の生産をはじめとして、国土の保全、水資源の確保など、すこぶる公益性の高いことから、個人の植林に対しても公

共事業として、補助の優遇措置が執られてきました。植林に対する補助金の目安は次のとおりです。

○造林面積は一ヶ所十アール以上で樹種は、スギ・ヒノキ・マツ・クヌギ・マキなどで、おおむね三百本以上の植林となっております。  
※詳しくは、役場振興課(② 101)か又は、森林組合(③ 2305)へおたずね下さい。

## 防犯はみんなの力で

### 一年年始の防犯

年の瀬を迎え人や車の動きがあわただしくなってきました。例年、年末から正月にかけて、あき果ねらい、スリなどいような事件や事故が多くなります。警察では、こうした事故を防ぐため、十二月一日から、年末、年始の特別警戒取締りを行っています。又、酔っ払いの悪ふざけや暴力、強引な押し売りなどのいやがらせは、被害がなくとも警察に知らせましょう。



## 町おもな日誌

〔十一月〕

- 1日 文化センター建設調査特別委員会、農免農道世話人会、鹿町サファリーについて大茂町内会代表者と会合
- 2日 塵芥処理一部事務組合小委員会及び平戸市処理場視察
- 3日 小浦地区ゲートボール場開き
- 4、5日 福岡県大野城市・粕屋町・志免町へ文化会館調査特別委員会視察研修、佐々川鉦害浚渫事業について県と打合せ(佐世保)
- 6日 町民文化祭、町老人会総会
- 7日 佐々小学習発表会、町民文化祭
- 8日 佐々川鉦害の件にて通産局・住友石炭鉦業福岡支社へ陳情(福岡)
- 9日 農林省関係災害査定
- 10日 臨時議会、町議会議員選挙改善懇談会
- 11、12日 全国国保地域医療研修会(福岡)
- 13日 鹿町サファリー小委員会、全国じん肺患者慰霊祭、北松森林組合労務班研修会
- 14日 口石小学習発表会、第二分団詰所落成式
- 15日 九州電力長崎支店長及び相浦発電所長就任式(長崎)、郡社会福祉大会(吉井)
- 16日 県農政連支部委員会(佐



### 第18回全国身障者

#### スポーツ大会

卓球一位福田海朗さん

第十八回全国身障者スポーツ大会が十月十六・十七日、島根県松江市で開かれ佐々町からも福田海朗さん（水道町内会）が県代表として出場し、卓球で見事一位、百メートル走でも健闘し三位に入賞されましたのでお知らせします。

写真は、金、銅メダルを胸に よるこびの福田海朗氏と菊本町長。



### 第三回少年球技大会

十月二十四日、佐々町青少年健全育成会主催による第三回の球技大会が、千本運動公園（男子ソフトボール）及び口石小学校運動場（女子ドッジボール）で開かれました。

### 町内対抗

#### ソフトボール大会

#### 口石町内会三連覇

昭和57年度町内対抗ソフトボール大会が十月三十一日、佐々中学校運動場（Aクラス）及び千本運動公園（Bクラス）



写真は女子ドッジボールの決勝戦士、浜・水対里（口石小）

成績はつぎのとおりです。

#### ◎男子ソフトボール

Aコート Bコート

優勝 里 中央通

準優勝 口石 ノックス

◎女子ドッジボール

優勝 土・浜・水（混成）

準優勝 里

### 町内会対抗ソフトボール大会結果

Bクラス 千本運動公園														Aクラス 佐々中学校運動場														
市瀬														口石														
1	8	8	14	3	8	15	13	2	5	0	18	20	8	6	2	14	8	14	7	11	13	14	0	10	3	11		
2	13	14	4	3	4	13	11	2	6	1	15	8	1	8	9	X	1	8	8	9	14	11	12	5	3	12		
3	0	19	4	3	4	8	11	2	6	1	15	8	1	3	10	1	8	8	9	14	11	12	5	3	12			
4	1	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
5	北	田	原	迎	寄	山	瀬	瀬	川	申	田	町	川	林	迎	道	佐	道	樋	浦	通	里	石	田	町	山	場	町

で二十七チームが出場して開かれまし。成績は次のとおり。

### 九州一周駅伝競走

#### 山本健一選手11回目出場

第31回九州一周駅伝競走が十一月五日から十四日までの十日間開かれ、宮崎（十二回目）福岡、山口の順となり、長崎県は残念ながら昨年と同じ八位に終わりました。当町から山本健一選手が出場善戦健闘されました。成績は次のとおり。

- 一日目 八位（佐世保→早岐 10・3 km）
- 四日目 三位（熊本→宇土 15・3 km）
- 八日目 五位（延岡→北川 15・9 km）
- 十日目 四位（小倉→黒崎 15・3 km）

### 町内軟式テニス大会の結果

佐々町内軟式テニス大会が十一月二十一日、佐々中学校テニスコートで三十二名が参加して行われました。

- 優勝者をご紹介します。
- ◎一般男子 前川修一組 斉藤邦博組
- ◎女子 北村政子組 木寺和子組
- ◎婦人 林和代組 酒井靖子組

- 27日 佐々町文化会館調査特別委員会、町農業委員会
- 28日 名誉町民故久家六蔵氏一周忌法要（東光寺）
- 30日 全国過疎地域振興連盟定期総会（東京）、公立文教施設整備費予算獲得総決起集会（東京）
- 25日 生活改善協議会
- 26日 県土地改良株式会社監査及び県土地改良連合会理事会（長崎）県森林土木協会総会及び県森林病害虫獣協同会（長崎）
- 23日 三柱神社新嘗祭、町少年スポーツ大会
- 24日 県市町村共済組合理事會 県町村会58年度県政に対する要望知事へ陳情（長崎）及び組合会（長崎）、県公立小学校施設整備期成会（長崎）
- 22日 町内テニス大会、北松農協合併十周年記念式典（吉井）
- 21日 町内テニス大会、北松農協合併十周年記念式典、北松こども佐々劇場創立総会、松田ボク山開発起工式、北松こども佐々劇場創立総会、
- 20日 市瀬地区圃場整備事業及び神田ボク山開発起工式、北松こども佐々劇場創立総会、
- 19日 第三保育所みかん狩、北松森林組合主催自然薯品評会（吉井）
- 18日 県市町村共済組合健康管理者研修会（長崎）
- 17日 林県議と町政振興諸問題について協議懇談
- 世保）、松浦・北松地域農業環境整備協議会（佐世保）



# 学園

## だより

佐々中

「交通安全宣言」で

活動中!!

本年六月、佐々中学校では生徒達が「交通安全宣言」を行い、自分達の手で標語、安全の歌などを作った。

又、全生徒による交通安全を呼びかけたチラシが作られ生徒達の手により街頭で配布されました。これは地域住民の交通安全に対する意識の高

揚はもとより、生徒の交通安全の意識が益々高められて行くものであります。

中学生に声援を送るとともに、町民一人ひとりが事故のない町づくりに努力しましょう。

次に宣言文と標語の一部をご紹介します。

### 交通安全標語

◎守ろうよ、自分の命と

交通ルール

◎歩道橋 めんどくがらずに

まわり道

◎おすもうさんでも車にやまける。ましてあなたはいちころよ。

## 交通安全宣言

私たち佐々中学校の生徒は、学校、家庭、社会生活の中で、常に交通安全に心がけ、楽しく実り多い学業生活をするため、次のことを宣言し、その実践に努めます。

自転車に乗る時は

- 一 必ず点検します。
- 一 絶対に二人乗りはしません。
- 一 スピードの出しすぎに気をつけ、左側を一列で走行します。

一 横断歩道や交差点では、一旦停止して安全を確かめます。

歩く時は

- 一 右側通行を守り、三列以上にはなりません。
- 一 左右の安全を確かめて渡ります。
- 一 横断歩道を渡ります。
- 一 信号を守ります。
- 一 歩道がある時は、歩道を歩きます。

昭和57年6月29日 佐々町立佐々中学校生徒会

## 菊花展示会



佐々中学校では、安全教育の一環として花づくりが五年前から、三年男子生徒を中心に取り組まれて来ました。これは生徒の目を休ませ、心をなごやかにし、落ち着いた豊かな心を育てることを目的として行われているもので、本年度からは全校生徒による「菊づくり」が柴山伝先生の指導で行われました。その菊花展が十月二十八日から三十日まで健康センター前の広場で開かれ約千鉢が展示され人々の目をなごませました。

## 郡中体連駅伝大会に

佐々中新記録!!

「第三十二回北松浦郡中学校駅伝大会」が十月二十七日、江迎町で十四校が参加して行われ佐々中学校は見事に大会新記録で優勝しました。

区間順位は次のとおりです。

- 一区 七位 西村忠 二区
- 四位 浦田正剛 三区 二位
- 中村尚広 四区 四位 宮本直樹 五区 二位 弓井健一郎 六区 一位 寺田誠治 七区 一位(新) 富田毅

同選手は十一月十三日、諫早県立運動公園で行われた、県中体連駅伝大会に出場しました。

富野君が十四人を抜いて区間賞をとり全選手とも健闘しましたが、おしくも九位に終わりました。

今後の活躍を期待します。



佐々中学校だより



### 「菊づくり」感想文

「菊づくり」を終えて

三年 船原基一郎



事も何度かあった。でもみんなもがんばっているんだからと思つてやつてみた。

菊がある程度そだつとすこしゆとりが出来た。それでも菊にはいつ何がおこるかわからない。油虫が発生したり台風が来たり、大雨になったり、菊には危険がいっぱいあった。

菊をつくって本当によかったと思う。それは、今まで何をやっても中途半端だったのが、初めてと違っていいほど最後までやりとげる事が出来た。ふり返つてみると、一、二年の頃は苦労した。までの葉を5kgも持つて来たり、田んぼの土を袋いっぱい持つて来たり、くん炭を作るのに体がじがじがするほど、もみがらをもらいにいったりなぜ菊を作るためにこんなきつい目にあわなくちゃいけないんだと思うほどだった。

しかし、菊の苗を自分もらつて植木鉢に植えた時は早く花が咲かないかなと思つた。でも花が咲くまでにはいろいろな苦労があった。肥料をやつたり、水をかけたり、葉をまいたり、菊がそだつとまた大きい植木鉢に植え変えたりで、途中でやめたくなくなつた。

### 菊作り

三年 古賀敦子

秋は、菊のきれいな季節です。

今までは、ただなんとなく、きれいだなと思つて見ているだけでしたが、初めて、自分で、菊を育ててみて、花を咲かせるまでの苦労を知りました。

最初は、植物を育てた経験がなかったのであまり気のりしませんでした。しかし、一



日一日の、かすかな成長を見ていると、だんだん愛着を覚えました。

けれどその反面、咲かせられるだろうかという不安と、もし咲いたら、どんな形で、どんな色の花が咲くだろうかと思ひながら、水をやつたり手入れをしたりしました。

当番の時は、朝早めに起きて、登校して水をかけました。私は、一日でも大変だと思つたのに、これが、一人で育てるのだつたら、今の何倍も大変だつたと思ひ、また、植

物などを育てる苦労を感じました。

でも、菊の花が、咲いた時のうれしさは大きく、ほつとしたような思いがしました。

今、私は、菊を育ててよかったと思つています。それは花を咲かせるまでの苦労と咲いてからのよろこびを、知ることができたからです。

これからは、菊ばかりでなく、いろいろな植物も、今までと違った目で観賞できると思ひます。

### 菊をつくって

二年 弥永博史

やっと先日、菊花展が終わりました。今はその一言がまっ先にでてきます。というのはこの菊づくりにとつても苦労したからです。

毎日頭にあるのは菊のことばかり、一時は目をつぶると自分の菊の葉がくつきりうつるほどでした。

菊づくりのはじまりは、夏休み中で、苗をポリポットにうえる作業からでした。このころは花だんの花のうえつけの作業が何回かあったので、正直いって「またか、いやだな。」という気持ちしかありませんでした。

でも、ししかたがない。育て

よう。」となると、これがなんとなくおもしろくなつてきました。また、花がさいた時の楽しみも、まちどおしくなり、毎日手いれをしにいくようになりました。

僕が菊づくりで、一番気がつかったことは肥料をやることと、わき芽をつむことです。この二つは共通して、大きくてみごとな花を咲かせたいという願ひからでした。

いよいよ、つぼみがつきだすと、花が咲く楽しみといつしよに、よけいに気をつかうようになり、この時は咲くのが待ちどおしくて待ちどおしくてなりませんでした。

そしてついに、やっと、やっと花が咲きました。自分では、とても満足するような花です。でも、花の高さはまちまち、高さがそろつても、これは福助なので高すぎたりで賞はもらえませんでしたが、本当にいい花がひらいてうれしいです。

小学校の一、二年のあさがおや、へちま以来の、僕にとつての植物さいばいのこの菊づくりでしたが、これによつて、わすれていた植物を育てる楽しみを、味わうことができてとても有意義なものでした。







# 佐々町社協だより

(でんわ) 22665

## 受彰おめでとう

いじやいます

11月15日北松浦郡社会福祉大会(吉井町体育館会場)で次の方々が表彰されました。おめでとうございました。

- ◎保護司功労者(10年以上)
  - 里 宮村 宇一郎殿
  - 市瀬 前田 光 男殿
- ◎保母功労者(10年以上)
  - 里 上野 増 子殿

## 県共同募金会が

### 佐々町分会を表彰

11月12日長崎県社会福祉大会(佐世保市民会館会場)で県共同募金会より佐々町共同募金会が「赤い羽根共同募金運動35周年記念特別顕彰として表彰」を受けました。これはひとえに町民皆様方の温かい御協力の賜と深く感謝いたしております。

## 心配ごと相談

◎毎週水曜日 午後一時から

◎場所 老人福祉センター

1 12月(1日・8日・15日・22日)

## 寄付金のお礼

◎福祉事業へ

西町 親和興産株式会社

◎香典返しとして

●故山口 勇一殿

●東町 山口 千恵子殿

●故野村 夏一殿

●水道 野村 ミネ殿

●故森田 トシ殿

●口石 森田 博介殿

●故松田 イト殿

●里 松田 時太郎殿

●故荒木 アイ殿

●口石 荒木 キヌ殿

●故大内 正殿

●野寄 福村 豊殿

以上の方々から、ご好意による多大のご寄付を戴きました。

紙面をもって厚くお礼を申し上げます。なおお寄せ下さいました香典返し等の寄付金は佐々町社会福祉事業振興基金へ積立てて、後日福祉事業に使用させていただきます。でございます。

社会福祉法人 佐々町社会福祉協議会

会長(町長) 菊本春夫

“歳末たすけあい運動”

あなたの

あなたたかい心を

恵まれない人々に!!

## 「ふれあいのあるまちづくり実行委員会」発足!!

最近の社会経済情勢の激しい変化と、高齢化社会への急速な進行の中で、ますます増大し多様化する福祉課題に対応して県民の福祉を一層充実させるために、全ての人々が助けあい、支えあつて共に生きていく心のふれあう地域社会を実現することが大切です。

このため、県民運動として、ボランティア活動の対象を従来の福祉の領域から、環境、観光、文化、教育に至る幅広い分野に広げ、一六〇万県民が自主的に参加する「ふれあいのあるまちづくり県民運動」として、長崎県社会福祉協議

## ひとつの心の暖かさ

### 歳末たすけあい

『第三十二回歳末たすけあい運動』が十二月一日から全国一斉に実施されます。この運動は地域歳末たすけあいの「あなたたかい心のふれあい運動」として義援金を募り、地域福祉に直結した、生活困窮世帯、在宅ねたきり老人、社会福祉施設の対象者などに慰問金を贈り、暖かいお正月を迎えていただくというのが主旨でございます。

会(県社協)に県民運動推進本部を、県内各市町村社協に「ふれあいのあるまちづくり実行委員会」を設置して真に明るい住みよい地域社会をつくりあげる運動を展開していくことになりました。

本社協といたしましたも、十月に実行委員会を設置して十一月一日からこの運動に取り組んでおります。

町民全ての人々のご参加を待ちしております。

詳細については佐々町社協(老人センター内)にお尋ね下さい。

年末をひかえて、何かと出費御多端の折とは存じますが、何とぞあなたたかい心を、歳末たすけあい募金へお寄せいただきますようお願い申し上げます。

長崎県共同募金会佐々町分会  
会長(町長) 菊本春夫

佐々町社会福祉協議会  
会長(町長) 菊本春夫

## 10月の利用状況

1, 391	人
3, 157	人
9, 603	人
1, 237	人
1, 177	人
1, 572	人
1, 122	人
3, 239	人
1, 8	人

町 1, 391  
町 3, 157  
町 9, 603  
町 1, 237  
町 1, 177  
町 1, 572  
町 1, 122  
町 3, 239  
町 1, 8

町外計 1, 8

町 1, 391  
町 3, 157  
町 9, 603  
町 1, 237  
町 1, 177  
町 1, 572  
町 1, 122  
町 3, 239  
町 1, 8

町 1, 391  
町 3, 157  
町 9, 603  
町 1, 237  
町 1, 177  
町 1, 572  
町 1, 122  
町 3, 239  
町 1, 8

町 1, 391  
町 3, 157  
町 9, 603  
町 1, 237  
町 1, 177  
町 1, 572  
町 1, 122  
町 3, 239  
町 1, 8

## あけぼの荘だより

(十二月)

- ◎もおもしろいもの
- △おどりの日 毎週金・日曜日 午後一時から三時半まで
- △三味線のけいこ 毎週火曜日から土曜日 午前九時から正午まで ただし、木曜日は午後三時まで
- △老人演芸会の予定 第三日曜日
- ◎休館のお知らせ
- △毎週月曜日
- △年末年始(二十九日から一月三日まで)

## もらわない

贈らない

求めない

政治家や候補者が選挙区内の人に金品を贈ったり、それを有権者が受けとったり求めたりするのは法律で禁止されています。







つどいと教室

- 1日 乳幼児教育学級 (幼稚園)
- 6日 〃 (公民館)
- 7日 家庭教育学級 (口石小)
- 8日 〃 (佐々小)
- ※以上いずれも午前9時30分
- 8日 婦人学級 (正しい選挙の知識) 午後1時30分
- 11日 明生大学 (郷土について) 午後1時
- 6日 教育講演会 (公民館) 午後1時30分
- 12日 北松縦断駅伝大会 (町公民館で閉会式12時)
- 22日 生活改善学級 (公民館) 午後1時30分
- 5日 町内駅伝大会 (公民館で閉会式) 9時・12時

暮れに多い少年非行

こんなギザシにご注意

街頭では、心を浮き立たせるような音楽が流れ、年末特有の大売出し、あるいは忘年会やクリスマスなど、享樂的ふん囲気が高まります。子どもたちも、冬休みや勤労少年の里帰りなどで解放的ムードになり、例年、盗みや飲酒、喫煙、シンナー遊びなどの非行が多くなります。しかし、家庭では、師走のあわただしさから子どもを放任しがちです。「もう少し、子どもの行動や所持品に気をつけ、しっかりとしつけ指導をしていたら非行に走らずに済んだのに」と悔まれる例が数多くあります。

「おや、こんな品物を……、もしかや……」と子どもの持ち物に疑問をもつことがありますか。「友だちから借りた」などと、子どもごまかそうとするしぐさや非行のきざしを感じたとき、あなたはどうします。

ただ、おこつたり、追及するだけでは解決にならないばかりか、子どもの反発をかいかえって非行に追いやることになりま。

こんなときこそ、冷静にこまえて話しやすいムードをつくり、じっくり話を聞いてやることです。

- 非行のきざし
- ▽言葉づかいや態度が変わる
  - ▽着るものや持ち物を気にするようになる
  - ▽不良じみた友だちがたずねてくる
  - ▽手紙や電話に敏感になる
  - ▽外出や夜遊びが多くなる
  - ▽勉強や仕事に身を入れない
  - ▽個室へ家人の出入をきらう
  - ▽酒やたばこを隠れてのむ



公民館運営審議会委員研修視察記

十一月十六日、十七日の両日、佐々町公民館運営審議会(委員長松下廣氏一行十三名)は、同研修視察のため、南高来郡千々石町、吾妻町公民館を訪問しました。

第一日目の千々石町は、「生涯教育推進地区指定」に係る教育方針。

第二日目の吾妻町は、「学習

やスポーツ活動を通じて人間の回復と充実」、特に生活改善について、お返しに廃止運動、成人式の式典には平服を奨励。

なお、公民館視察の日程を終え、県立諫早養護学校を訪問し、「肢体不自由児教育」の様子などを尋ねました。

町公民館を見学

十月末日、口石、佐々小学校(四年生)では、社会科学習による公民館活動を学習しました。

一人では、見学しがたい施設など、じかに見る教育を実施。とくに公民館はどのようにして出来たのか、公民館が出来来るまでの経過や、中央公民館が以前からあったのに、なぜ新しい公民館(住民総合センター)へ移ったのか?など、いろいろな質問や各種の施設、設備等に興味深く視聴されました。

写真は公民館来訪のスナップ

休館日のお知らせ

十二月二十八日～一月三日

佐々町公民館、郷土資料館体育施設など、住民総合センター関係施設(勤労青少年センター含む)では、年末年始(十二月二十八日から一月三日)の間、休ませていただきます。

新刊郷土史は

まだありません

発行後、千二百冊余りの郷土誌が皆様に愛読されておりますが、「まだあるのか」との問い合わせが参ります。あと五百冊余り有りますので、早目にご購入ください。他郷にある方への贈り物としても好評です。(一冊二千円)





役場のでんわは  
②2101です

# 12月のお知らせ



## 職業訓練校生徒募集

北松建設協同高等職業訓練校（佐々町技能センター内）では、次の要領で58年度入校生を募集しています。

### ◎応募資格

実務経験5年以上又は高等学校卒業（卒業と同程度の学力を有する者を含む）

### ◎募集人員

土木科30名

### ◎募集期間

58年3月末日まで

### ◎訓練期間

1ヶ年

▶新入校生には、奨学資金が貸与されます。

▶修了後2年の実務経験で技術検定2級が受験でき、学科試験が免除されます。

▶修了後7年から10年の実務経験で職業訓練指導員の資格を取ることができます。

くわしくは、佐々町技能センターへおたずねください。

（電話②6426番）

## インフルエンザ

とき 1日(水)・8日(水)  
15時30分～16時30分

ところ 健康センター

対象者 高校生及び3才以上、6才未満の者で町外幼稚園又集団施設に通園している者。

## 妊婦検診

とき 9日(木)9時30分～  
11時30分

ところ 健康センター

## 1才6ヶ月児検診

とき 1月7日(金) 13時30分～16時30分

ところ 健康センター

対象者 56年5月～56年6月生

## 乳児検診

とき 16日(木)5ヶ月～8ヶ月  
13時30分～15時

23日(木)1ヶ月～4ヶ月  
9時30分～11時30分

23日(木)9ヶ月～12ヶ月  
13時30分～15時

ところ 健康センター

## 12月9日は「障害者の日」です

障害をもつ人びとの「完全参加と平等」の理念実現をめざして、全国民がともに考え、ともに活動しよう！として制定された日です。

心身障害者の住みよいまちづくりにつとめましょう。

## 被爆二世の健康診断

とき 58年2月1日～2月25日

対象者 両親またはそのどちらかが原爆被爆者で昭和21年6月4日以降生まれの者。

申込方法 役場福祉係又は吉井保健所に備えつけの受診申込書を57年12月10日から、12月25日までに役場福祉係又は吉井保健所へ提出して下さい。

尚、受診希望者には実施日時及び場所を通知します。

※詳しいことは吉井保健所(吉井-3121)へおたずね下さい。

## 昭和58年度看護学生募集

佐世保看護学校では次のように昭和58年度の看護学生を募集しています。

◎修業年限 3年・定時制夜間  
(臨床実習は昼間)

### ◎受験資格

●免許取得後3年以上看護業務に従事している准看護婦(士)

●高等学校を卒業している准看護婦(士)

(58年3月末日までに高等学校卒業見込及び准看護婦免許取得見込の者を含む)

◎願書受付 58年1月5日～  
1月18日

◎試験期日 58年1月28日～  
29日

◎申込先 長崎県立佐世保看護学校

佐世保市平瀬町3-1  
(電話0956-(24)-4131)

## 自衛官募集

陸海空自衛隊生徒で資格は中卒以上15才～17才未満の者(来春中卒を含む)初任給93,000円高卒の資格を得る来春高卒見込みの者で二等陸海空士も常時受付中、詳しくは役場総務課へおたずね下さい。

## 休日在宅当番医

日	医療施設名	所在地	電話番号
5	佐々町立診療所	佐々町	09566②2405
12	徳田医院	〃	〃②2025
19	山田医院	〃	〃③3611
26	富田医院	小佐々町	〃⑧2046
31	徳王医院	〃	〃⑧2120